

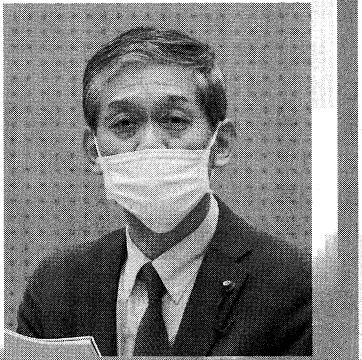


浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 TEL 200-3361 Fax 245-4137
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

若者と女性への就職支援を！ 小田踏切の改善を！

12月16日の市議会で一般質問に立ち、(1)新型コロナで特に影響を受けている若者と女性へのキャリアサポートかわさき等での丁寧な就職支援、(2)小田踏切の遮断時間の短縮、(3)小さな旅（マイクロツーリズム）による地域活性化、(4)住居確保支援のため単身者向け市営住宅に60歳未満も申し込めるよう見直し、という4点を訴えました。



就職説明会等の広報強化を！

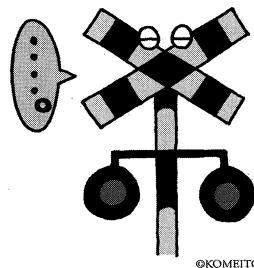
新型コロナにより、特に若者と女性の雇用に影響が出ていることから就職支援の強化を求めました。

経済労働局長は、「若者を対象とした企業交流会や合同就職説明会を多く開催し、女性向けには託児サービス付き相談窓口を設置しています。求人開拓員を増やして多くの求人情報を集めている『キャリアサポートかわさき（TEL 0120-95-3087）』等で積極的に支援していきます」と答弁しました。

小田踏切の波滞解消を！

賢い踏切（踏切警報時間制御装置）という、通過する列車と停車する列車を見分けて踏切の遮断時間を短くするシステムがあることから、小田栄駅の開設いらい遮断時間が伸びている小田踏切に導入すべきと質問しました。

建設総務局長とまちづくり局長は、「国土交通省は、ピーク時に1時間あたり40分以上の遮断となる踏切を『開かずの踏切』と指定して、ここに踏切道改良促進法に基づいて『賢い踏切』を導入しています」「小田踏切はピーク時の遮断時間が1時間あたり21分ですが、賢い踏切の導入を求める地域の要望についてJR東日本に伝えて行きます」と答えました。



身近な観光で楽しいひとときを！

工場夜景ツアーをはじめ、市内の観光スポットをめぐる小さな旅（マイクロツーリズム）を増やして市内外の皆さんに身近な観光を楽しんでいただけるように、また、ドラマや映画などで川崎の魅力が取り上げられるようにアピールして行こうと訴えました。

経済労働局長と副市長は、「食事つき市内ツアーなどを企画し、市営バス・民営バスを利用する身近な観光についても情報発信に努めています。2021年2月には第11回全国工場夜景サミットがカルツカワさきで開催されますが、これがNHKで放送される予定（2月26日19:57～）であり、今後とも映画やドラマの誘致も進め、地域活性化につながる取り組みを進めて行きます」と約束しました。

住居確保・家賃支払いへの支援を！

コロナの影響で家賃の支払いに困っている人を助ける「住居確保給付金（専用ダイヤル：0120-130-620）」の支給が増えていることから、住居確保策の強化を求めました。

まちづくり局長と副市長は、「2020年5月から新型コロナの影響による解雇等で住居に困っている人に市営住宅の一時提供（原則6ヶ月間、最大12ヶ月間）を行っています（担当：市役所住宅管理課 TEL 200-2948）。60歳未満の単身者で家賃の支払いに困っている人を考え、市営住宅の募集方法を検討します」と答えました。

皆さんの声が実現しました！



交通安全のため交差点とふれあい緑地の植栽を剪定

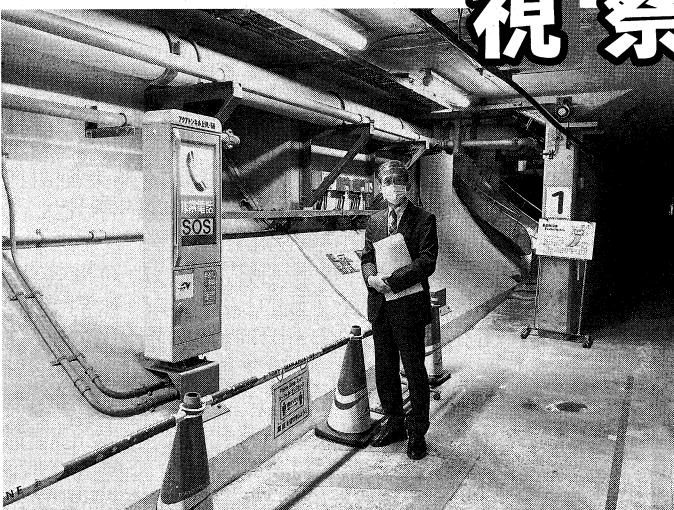


雨水が流れにくかった道路に集水口を設置



歩道・自転車道の通行を妨げていた樹木・枝を伐採

視察報告



東京湾アクアラインの海底トンネル内の避難路を視察。川崎市消防局が全長15キロメートルの半分を担当し、海底トンネル9.3キロの8割が守備範囲と。重責を担う消防隊の皆さんに心からエールを送ります！



防災地下神殿とも呼ばれる首都圏外郭放水路（地下50メートル、全長6.3キロメートル）を視察。強力ポンプ4基で1秒間に25メートルブル相当（300トン）の水を排水でき、利根川水系の洪水を防ぎ、首都圏を水害から守っています。

議会質問で一步前進！ 就職氷河期世代を応援！

34歳～50歳のいわゆる就職氷河期世代を対象とする、川崎市役所として初めての職員採用試験が行われ、5人の職員が誕生しました。



暮らしの相談 お気軽に！

TEL 200-3361 FAX 245-4137
E-mail hamada@komei-kawasaki.com